

平成30年度心のきずなを深めるモデルプログラム研究指定校事業  
**南陵生の豊かな学校生活と未来のために**  
 ~ 自己理解と表現・対人スキルの向上を目指して ~

熊本県立南陵高等学校

本校では平成30年度心のきずなを深めるモデルプログラム研究指定校事業をとおり、生徒自身に自己を見つめさせ、自己を表現する力や自己肯定感を高めさせるとともに、生徒達がお互いに気付いて、寄り添って、受け止めて、信頼する大人に伝えることができる人間性豊かな集団作りに取り組んでいます。10月10日(水)には、これまでの研究成果を公開授業として報告しました。



### ピア・サポート研修

スクールカウンセラーと連携し、室長と保健委員を対象としたピア・サポート講習会を4回開催し、支え合う集団や南陵版ゲートキーパーの育成を目指しました。



ピア・サポート研修 (4回実施)

#### キーワード

- ① ゲートキーパー = 門番
- ② 教室 (きょうしつ)
- き = 気付いて
- よ = 寄り添って
- う = 受け止めて
- し = 信頼できる大人に
- つ = 伝える

る活動に取り組んだことで、困りごとや悩みを共有し合うことが支え合いにつながることや、他者の話を受け止めることの大切さへの理解も深まりました。

講評では、「室長や保健委員を中心としたピア・サポート研修が、組織的・計画的に行われていた。」「SC(専門職)と連携がしっかりとれていた。また、個別の教育相談や教職員のスキルアップが行われていたことも評価できる。」「今回の取り組みは、適切な援助希求行動としての示唆に富む内容であった。」といったご意見をいただきました。

今後は、教職員の実践的指導力の向上とスキルアップに繋げ、研究の成果を県下の各学校に普及させることによって、いじめの防止等を含めた生徒指導上の諸問題の改善につなげたいと考えています。

### 職員研修

スクールカウンセラーと連携した職員研修を2回開催し、傾聴トレーニングなどのグループワークを行いました。また、このほかにも生徒理解研修などにも取り組みました。



ピア・サポート研修 (2回実施)

### 公開授業

これまで取り組んできたピア・サポート研修を生かしたLHRを展開しました。同じ内容のものを全クラスで取り組み、1クラスのみを研究授業としました。

ピア・サポートやゲートキーパーの意義と役割を確認したほか、聴く力を身につけ



連絡先：熊本県立南陵高等学校 (担当：教頭 増村)

TEL:0966-45-1131 E-mail nanryou-h@pref.kumamoto.lg.jp

